

～令和6年度 新生・永仁会病院がスタート～



平成11年に前身の永野外科医院から永仁会病院として生まれ変わり25年の歳月が流れました。この度、平成18年より院長を務めた鈴木祥郎医師が退任し、宮下祐介医師が院長に就任いたしました。また、新看護部長に中鉢有希子看護師が就任し、新体制で令和6年度がスタートしました。

■ 新院長ごあいさつ

この度、鈴木祥郎前院長が名誉院長となり、院長に就任いたしました。診療体制はこれまでと変わりなく、引き続き地域との連携を深め、地域に根ざした医療の提供に努めてまいります。

また、施設も一部改装し、より皆様のお役にたてるよう設備を充実いたしました。これからも地域に愛される病院をめざし、職員一丸となって精進してまいります。どうぞこれまで通り、ご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

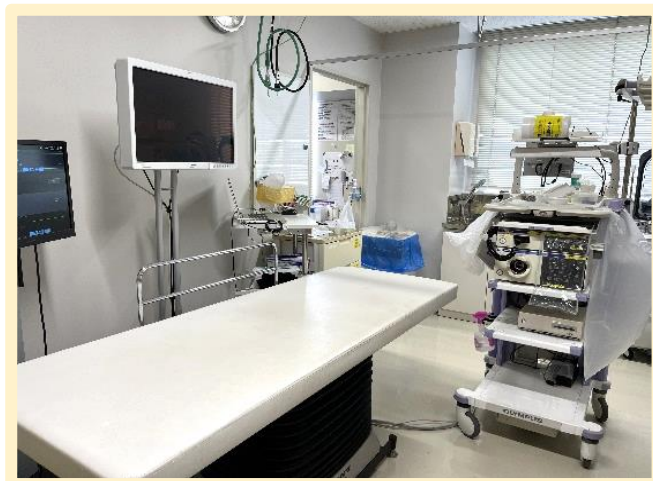


院長 宮下 祐介
消化器内科

新たに設備を

内視鏡室関連設備が充実しました

～安定剤を使用し、不安なく治療ができます～



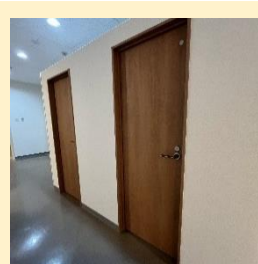
内視鏡室では、胃・大腸内視鏡検査および内視鏡的大腸ポリープ切除術を数多く行っています。中でも、安定剤を使用した苦痛の少ない内視鏡検査を希望される方が多く、また経鼻内視鏡検査も行っています。

この度、内視鏡室を一部屋造設し3室となり、併せてリカバリールームが広くなりました。安定剤をご使用の方も車椅子で安全に移動しゆっくりお休みいただけます。さらに更衣室を新設しロッカールームも新しくなり、患者様が利用しやすいように設備を整えました。

内視鏡室では、消化管出血の止血術や異物除去、ERCP（内視鏡的逆行性胆管膵管造影）や上下ステント挿入なども行っています。体調に異変を感じている方や不安をお持ちの方は、どうぞお気軽に検査をお申込みください。



ゆっくり休めるリカバリー室



更衣室を新設



◆内視鏡実績(件数)◆

年度	胃内視鏡検査	大腸内視鏡検査	内視鏡的 大腸ポリープ切除術
令和4年度	3,387	1,469	278
令和5年度	3,364	1,473	319

化学療法室が、2階に移動し広くなりました

～静かな環境でゆったりと治療ができます～

化学療法とは、抗がん剤を用いてがんを治療することを言います。抗がん剤には、癌細胞の増殖を抑えたり、再発や転移を防いだりする効果があります。化学療法と言えば、以前は入院による治療が主流でした。最近では、安全で有効性の高い抗がん剤の開発や副作用を和らげる薬が進歩したことで、外来で化学療法を実施することが可能となりました。がんの種類や症状にもよりますが、仕事を続けながら、また自分のライフスタイルを保ちながら治療を行う人が増えています。

当院では医師をはじめとするチーム医療で患者様をサポートします。



ゆったりと清潔感のある化学療法室

充実しました

内科指導室・デイルームを新設しました

～内科指導室～



CGM 説明風景

糖尿病治療のため、または合併症予防及び進行抑制のため、看護師が患者様の療養生活を支援します。お気軽にお声がけください。

- インスリンの手技説明
- CGM(持続的グルコースモニター)の説明
- フットケアなど

～デイルーム～

2階エレベータホール脇に新設。患者さまやお付き添いのご家族の休憩所としてご活用ください。栄養教室の開催も予定しています。



明るい南向きのデイルーム



栄養管理室がリニューアルしました

当院では入院だけでなく、外来通院中の患者さまへの栄養相談にも力を入れています。継続的に栄養管理を行い、病態の改善および進行抑制、合併症の予防に努めています。チーム医療で患者様の療養生活を支援します。

- 消化器手術前術後の方
- がん化学療法中の方
- 糖尿病や脂質異常症、高血圧症、肥満症
- 慢性腎臓病、肝硬変や慢性膵炎、脂肪肝 等
- 栄養不良の方
- 嚥下障害(食形態)にお困りの方
- 二次健診の方 など



落ち着いた栄養相談ブース



医療や福祉に関する相談窓口が、2階に移動しました

医療に関する疑問・不安・苦情は

【医療安全管理室】

- 治療に関する疑問、質問、悩み等
- 職員の対応に関する疑問、苦情等
- 窓口の他に、玄関・病棟ラウンジ・透析待合室にあります『相談、連絡用紙』に記載し投函していただくこともできます。
- 医療安全管理者が担当いたします



医療・福祉、社会サービスについて

【地域医療連携室】

- 医療や福祉のこと
- 治療と仕事の両立支援に関すること
- 社会福祉サービスについて
- 社会福祉士、看護師、事務職員等が担当いたします



受付時間 平日 9:00～16:30(土日・祝日、年末年始を除く)

相談室場所 2階 エレベータを降りて右側です

ご希望される患者さま・ご家族の方は直接来室していただくか、お近くの職員へお声がけください。

令和6年度乳がん検診がはじまります

～7/1 から『インターネット』と『電話』で予約ができます～



「予約専用」QRコード



「Q&A サイト」



8月1日より『大崎市乳がん検診』が始まります。
 検診を受けるには事前にご予約が必要です。下記の検診専用 QR コードを読み取り予約サイトへアクセスしてください。またはパソコン等によるご予約は当院のホームページ (ejinkai-hp.or.jp) よりアクセスしてください。
 予約開始当初は、電話回線が大変混み合うことが予想されます。24 時間いつでも予約または変更可能なインターネットによるご予約をお勧めいたします。
 乳がん検診『Q&A サイト』もご覧ください。

市から郵送された受診票をご確認の上、お申し込みください。



【検診期間】

- 8月1日(木)～12月13日(金)
- 平日:14時～16時まで・土曜日:10時～12時(月2回程度)

【対象者】

- 超音波検査:30～39歳の女性
- マンモグラフィ:40歳以上で令和5年度乳がん検診を受診していない女性

＜電話予約の場合＞ 永仁会病院 乳検予約専用ダイヤル TEL:0229-22-1527
 月～金曜日(休日除) / 午前9時半～11時(7～9月は14～16時も受付実施)

■ 新看護部長ごあいさつ



看護部長
中鉢 有希子

この度、看護部長に就任いたしました。
 当院には、昭和60年に入職し現在に至ります。「三角病院」の愛称で親しまれた永野病院の頃から愛着をもって勤務してまいりました。微力ではございますが、皆様のお力添えをいただき看護の充実を目指し日々職務に精進してまいりたいと思います。
 看護部は「一人ひとりの回復過程によりそい、家族だけでなく地域の人々に満足していただける看護を提供します」を理念に掲げ、これからの医療に求められる病院機能分化の強化・連携、超高齢化問題、ケアニーズの変化への対応、地域包括ケアシステムの構築の推進等を捉えながら、地域の急性期病院の看護の役割を果たすよう努めています。
 当院を利用される皆様、地域の皆様のご理解とご協力をいただきながら取り組んでまいりますので、今後共よろしく願いいたします。

● 病院の実績 ●

2024年4月度	月計	平均
外来患者数(名)	2955	118.2(外来稼働日)
入院患者数(名)	1188	38.3(1日あたり)
血液透析症例数(名)	1419	54.6(透析稼働日)
入院平均在院日数(日)		7.3
病床稼働率(%)	83.3	
手術件数(件)	49	
内視鏡検査数(件)	428	

● 編集後記 ●

コロナ感染症もひと段落し、久しぶりに旅行にでかけたり、懐かしい方と会食したり、楽しい時間を取り戻されていることと思います。外の新鮮な空気を吸ったり会話を楽しんだり、当たり前のことを当たり前にできる有難さをあらためて感じますね。ただし、今年の夏も猛暑が予想されます。どうぞ用心して楽しい夏をお過ごしください。

広報部会 菅原